

第1学年課題研究「SAI」 学習指導案

- 1 日 時 令和6年6月13日（木） 第6限 （12日（水）が雨天の場合は12日6限）
- 2 場 所 各HR教室
- 3 単 元 名 人文科学的探究講座①
- 4 準 備 物 ワークシート、課題研究メソッド
- 5 本時の展開

今回の授業に関しては、原則として副担任の先生が中心となって授業を行って下さい。

	学習内容	指導上の留意点
導入 (3分)	ワークシート配付。 課題研究メソッドP34	【指導側の声掛け】 ・メソッドP34で、人文科学がどのような専門分野を含むのか見る。 ・文系・理系という枠を超えて学ぶ（文理融合）ことが、今後の社会で求められることを伝えて下さい。
展開 (35分) ※準備10分・実施25分	ワークシートQ1 普段使う呼び名を書き、その下に違う呼び名を書く。 周囲の生徒と書いた内容を共有。話し合い ワークシートQ2 Q1で疑問に思ったことを書く。 ◎人文学の研究の意義◎ について理解する。 ワークシートQ3 課題研究メソッドP44を読み、問いを立てる。 ワークシートQ4 →ここから6～7人のグループワークで行う 男子のみ、女子のみのグループにならないように配慮して下さい。	【指導側の声掛け】 ・呼び名を6つ書かせたあと、隣同士で話をさせて下さい。また先生自身がどう呼んでいるかも話をしていただいてもいいと思います。 - I：肉まん、豚まん、中華まん - II：ズボン、パンツ、スラックス - III：スマホ、スマートフォン、携帯 ・疑問に思ったことを、<u>可能な限り多く</u>書くように伝えて下さい。 ・人文学（the humanities） 人類が創り出した文化を深く理解する学問領域 →今回は言語に関する領域を取り扱う →その分野の課題研究として、リサーチクエスチョンを導く ・「リサーチクエスチョン」とは何か メソッドP44を使い説明をする。 今回は「問い」の種類の² ・以下の観点を必要に応じて、生徒に考える「ヒント」として伝えて下さい。 ○呼ばれているものに注目 ○呼んでいる人の違い ○呼ばれている時代に注目 ・I～IIIについては、生徒が考えやすいところから始めればよいです。 【指導側の声掛け】 ・例えばQ4で「人によって異なる」と書いたのであれば、どういう人（世代、男女差）など、より具体的に詳しく考えていくように誘導して下さい。

	ワークシートQ 5 グループワーク。Q 4をもとに考える。 ワークシートQ 6 仮説をグループで立てる。 今回は I についての仮説を立てる (肉まん、豚まん、中華まん) ワークシートQ 7 仮説の検証に必要な実験調査の方法を考えよう	・メソッド P 66 から仮説を立てる意義を説明して下さい。 ・「なぜものの呼び方…」の問いかけに対して、語尾が「～であるから」など、理由がきちんと示せる文章にするようにしてください。 メソッド p. 73 を参照し、実験調査の方法の種類について説明する
まとめ (3分)	・実験調査の方法について (リサーチクエスチョンとは何か) (仮説を立てる意味)	・少人数に対するアンケートで分かることは大変限られている。安易にアンケートに頼らせない。 ・調べ学習にならないために